

21年 6月13日

父母について

西東京本部
浜田山支部

小林 優

お父さんは、わたしが、「空手をやりたい。」と言ったら「ちゃんとやるのだったらいいよ。」言ってくれました。そのとき、とてもうれしかったです。

お父さんとお母さんは、「自分できめた事は、さい後までしっかりやりなさい。」と言いました。空手は、お母さんと、お姉ちゃんといっしょに、ならいはじめました。

さいしょは、お母さんが、「わたしとお姉ちゃんだけでやって。」と言いました。でも、わたしが、「おねがいだから、いっしょにやろう。」と言ったら、お母さんが、「じゃあ、しかたがないから、いいよ。」と言ってくれました。

その時とてもうれしかったです。わたしは、お母さんと、お姉ちゃんがさ、先に黒おびに、なってしまい、いっしょに、黒おびに、なれなかった事がとても、かなしかったです。

こんかい、黒おびになれる事ができて、とてもうれしいです。これからも、かたやくみての練習をがんばります。